INR Player

取扱説明書

目次

取扱い上のご注意

使用許諾契約書

INR Playerをご利用にあたり、コンピュータ・プログラム並びにその関連資料（以下「本ソフトウェア」といいます）は、下記契約事項を遵守することを条件にお客様へご提供されます。お客様がご利用いただくにあたりましては、このライセンス契約書の事項をご一読のうえご同意されたものといたします。このライセンス契約書の事項にご同意できない場合には、「本ソフトウェア」をご利用することはできません。
「本ソフトウェア」はお客様へ無償で提供されます。

使用許諾

お客様は、「本ソフトウェア」をお客様の所有するパーソナルコンピュータに、インストールし使用することができます。但し、「本ソフトウェア」の著作権は開発元（以下、著作権者という。）に帰属しますので、お客様に著作権は移転しません。

禁止事項

お客様は次の各号に該当する行為をしないものとし、以下の各号の何れかに該当する行為を行った場合には、お客様による「本ソフトウェア」の使用権は即時に終了するものとします。
（１）「本ソフトウェア」の全部又は一部を著作権者の許可なく複製、改変その他の行為を行うこと。
（２）「本ソフトウェア」を逆アセンブル、逆コンパイル、その他の方法により解析、修正を行うこと。
（３）「本ソフトウェア」を第三者に譲渡、販売、転貸、賃貸に供すること。
（４）「本ソフトウェア」を著作権者の許可なく再使用の許諾をおこなうこと。

責任の権限

（１）著作権者は「本ソフトウェア」の実行が中断しないこと、もしくは本ソフトウェアに不具合がないことを何ら保証するものではありません。
（２）著作権者は「本ソフトウェア」の機能、性能がお客様の要求を満足するものであることを保証するものではありません。
（３）著作権者は「本ソフトウェア」の使用により生じたお客様の損害又は第三者からのお客様またはその他に対する請求について、いかなる場合においても一切の責任を負わないものとします。
　お客様は「本ソフトウェア」により映像（音声）を扱う際に、プライバシー又は著作権等に関する違法な行為を行わないよう、充分な注意・配慮をするものと致します。

仕様変更

「本ソフトウェア」の仕様、デザイン及び取扱説明書の内容は、予告なく変更することがあります。

概要

本ソフトウェアは、弊社ネットワークレコーダINR-Q500で記録した映像を再生するためのソフトウェアです。
DVD-RAMにバックアップされたアラーム映像やPCにダウンロードした映像を再生します。

特長

(1)簡単操作
DVD－RAMにバックアップされたアラーム映像やPCにダウンロードした映像を、簡単な手順で閲覧することができます。
(2)スムーズ再生
ネットワークを介さずに映像を再生するので、ネットワーク環境に左右されずに、スムーズな再生が行えます。
(3)アラーム検索
アラーム発生箇所を検索し、図示することで、映像中のアラーム発生箇所を簡単に特定できます。

動作環境

下記の動作環境にてインストールを行ってください。

・CPU：Intel® Pentium®4 2．0GHz以上(3．0GHz以上推奨)

・メモリ：256MB以上(512MB以上推奨)

・ＤＶＤドライブ
DVD－RAMを読取可能なドライブ（バックアップデータ再生時）

・オペレーティングシステム
Microsoft® Windows® XP® operating System

・ブラウザ
Microsoft® InternetExplorer® ６．０

IntelおよびPentiumは、米国およびその他の国におけるインテルコーポレーションまたはその子会社の登録商標または商標です。

Microsoft、Windows、InternetExplorerは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

また、本取扱説明書では、Microsoft Corporationのガイドラインに従って画面写真を使用しています。

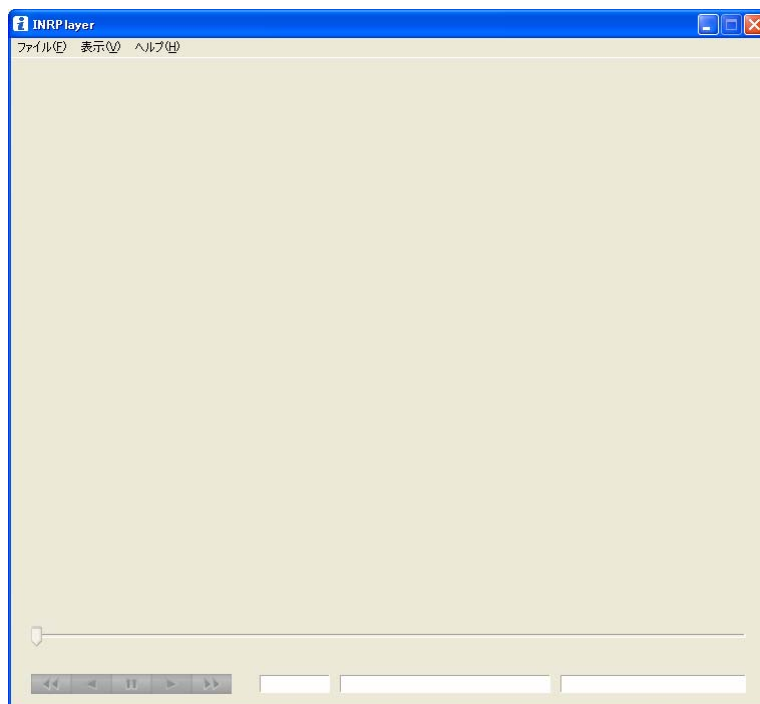
基本的な使用方法（１）

INR Playerの基本的な使用方法を説明します。

１．起動

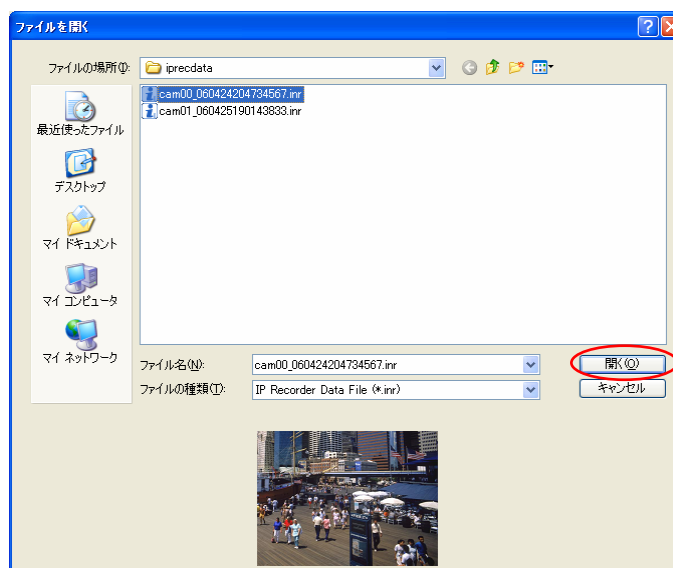
デスクトップ上のINR Playerのアイコンをダブルクリックします。

また、スタートメニューの「すべてのプログラム(P)」→「Ikegami」→「INRPlayer」→「INRPlayer」を選択します。

本ソフトウェアを起動すると下記の初期画面が表示されます。

基本的な使用方法（２）

２．ファイルを開く

メニューバーから、「ファイル(F)」→「開く(0)」を選択します。

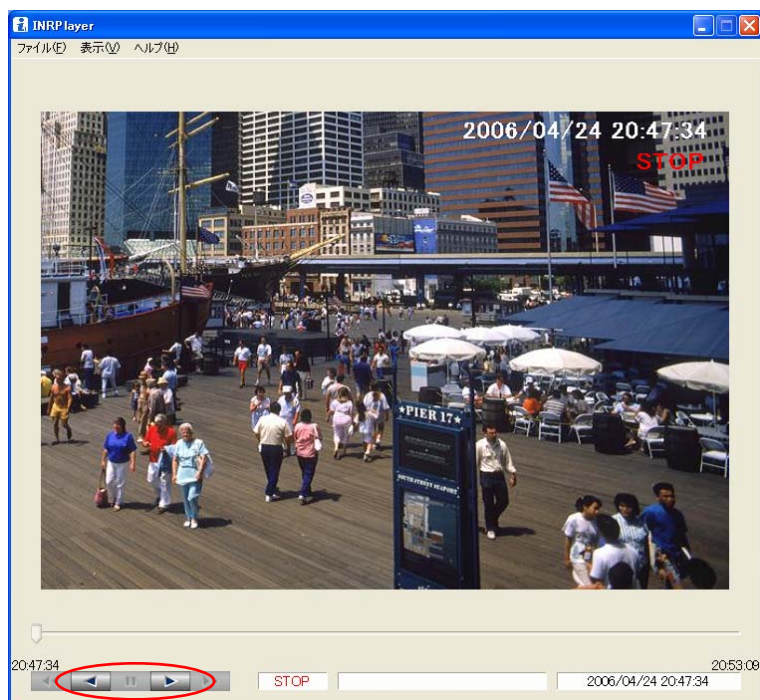
ファイル選択ダイアログが開くので、記録データファイルを選択します。選択すると、ダイアログの下部に、そのデータの最初の映像が表示されます。

基本的な使用方法（３）

記録データファイルを選択し「開く(O)」ボタンをクリックし、ファイルを開くと、ファイル中の一番最初のデータが表示されます。

スライダーの両端には、時刻が表示されます。左側の時刻がこの記録データの開始時刻、右側の時刻が終了時刻になります。

基本的な使用方法（４）

３．映像の再生

記録データファイルを開くと、再生/逆再生ボタンが有効になります。このボタンを押すことで、再生/逆再生を開始します。

基本的な使用方法（５）

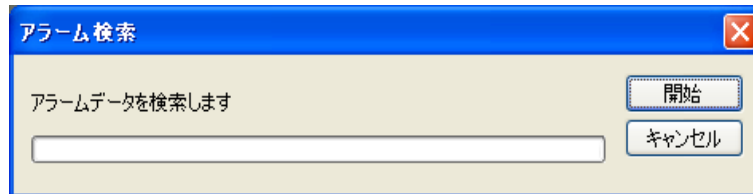
再生を開始すると、一時停止ボタン、早送り/早戻しボタンが有効になります。

早送り/早戻しは、ボタンを複数回押すことで、2倍、5倍、10倍の速度に変化します。
一時停止中に、再生/逆再生ボタンを押すと、コマ送り/コマ戻しを行うことが出来ます。
また、スライダーを移動することで、記録データ中の任意の時間を再生することができます。

基本的な使用方法（６）

４．アラーム検索

記録データ中にアラームの発生した時間帯があれば、その時間帯をグラフで表示することができます。

「表示(V)」→「アラーム検索(A)...」を選択すると、アラーム検索のダイアログが表示されます。

「開始」をクリックすると、アラームデータの検索を開始します。アラームデータの検索には、数分を要する場合があります。

アラームの検索が完了すると、スライダーの下に、グラフが表示されます。

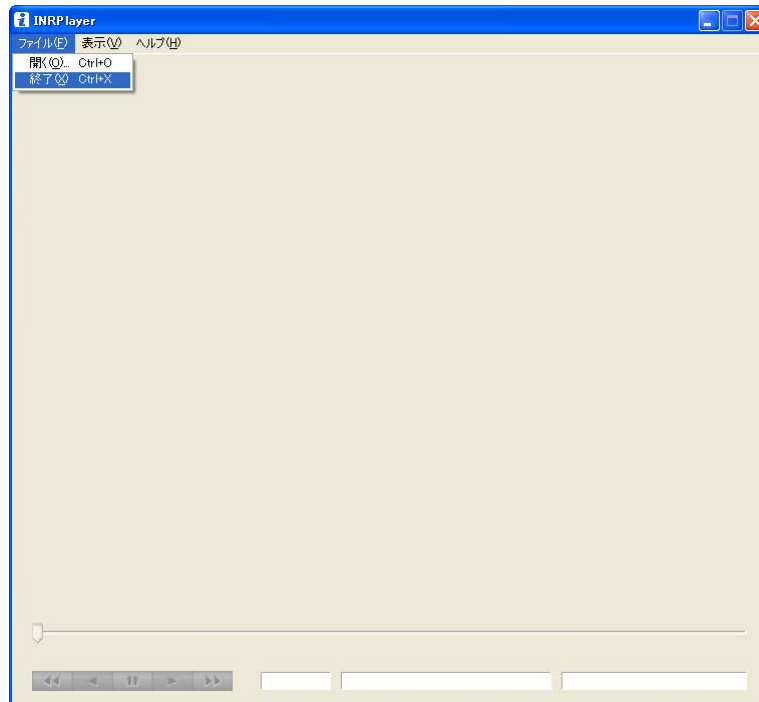
グラフの色とデータの種類は、以下のように対応しています。

赤：全アラーム(動きアラームと外部アラームの同時発生)
オレンジ：動きアラーム
ピンク：外部アラーム
黄：動き検出

基本的な使用方法（７）

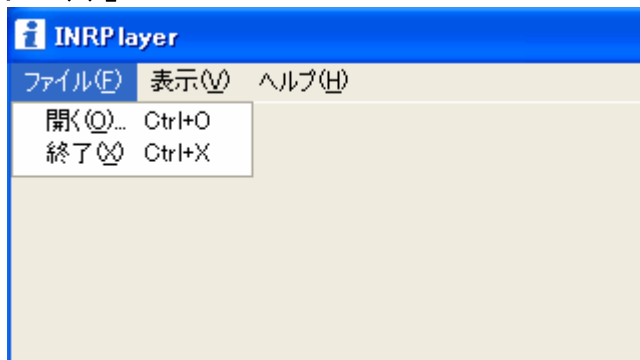
５．終了

本ソフトウェアを終了させるには、

- メニューバーの「ファイル(F)」→「終了(X)」を選択します。
- 「CTRL」＋「X」キーを同時に押します。

操作一覧（１）

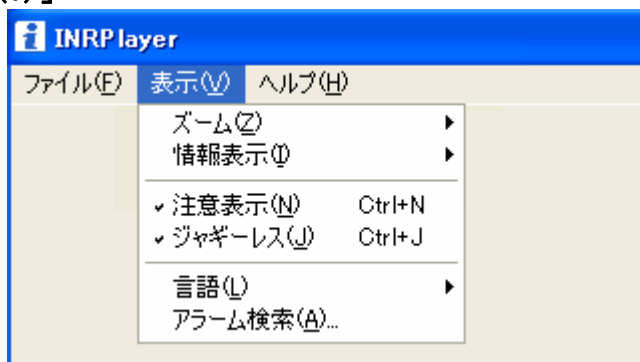
１．メニューバー

「ファイル(F)」

「開く(0)」

記録データファイルを開きます。「CTRL」+「O」でも同じ動作を行います。

「終了(X)」

INRプレーヤーを終了します。「CTRL」+「X」でも同じ動作を行います。

「表示(V)」

「ズーム(Z)」

画像の拡大表示の倍率を指定します。「x1」で等倍、「x2」で2倍、「x4」で4倍の拡大表示を行います。

拡大表示は、画像データの保存サイズが、1/4の場合に2倍表示が、1/16の場合に2倍、4倍表示が指定可能になります。

「1」,「2」,「4」キーでも同じ動作を行います。

「情報表示(I)」

ステータス表示の位置、表示なしの選択を行います。

「1」で上方に表示し、「2」で下方に表示し、「off」では表示しません。

「注意表示(N)」

動き検出やアラーム発生時の枠の表示の有無を指定します。

「CTRL」+「N」でも同じ動作を行います。

「ジャギーレス(J)」

動いているもののエッジがギザギザになった場合の補正を行うかどうかを指定します。

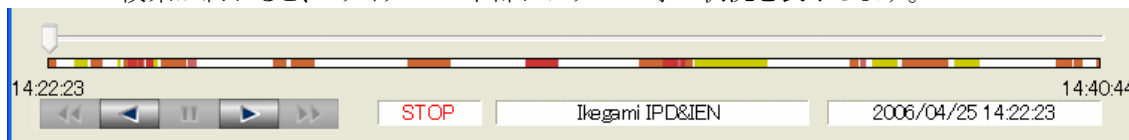
「CTRL」+「J」でも同じ動作を行います。

「言語(L)」

英語か、日本語かの選択を行います。

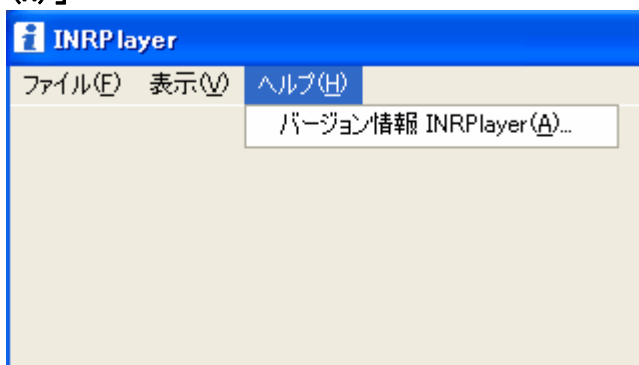
操作一覧（２）

「アラーム検索(A)」

現在開かれている画像データファイルのアラーム発生状況をグラフとして表示します。アラームの検索に1分程度の時間を要する場合があります。
検索が終わると、スライダーの下部にアラーム等の状況を表示します。

グラフの色は、次のように対応しています。

赤：全アラーム(動きアラームと外部アラームの同時発生)
オレンジ：動きアラーム
ピンク：外部アラーム
黄：動き検出

アラーム等のデータが無い場合は、白色表示になります。

「ヘルプ(H)」

「バージョン情報(A)」

INR Playerのバージョンを表示します。

操作一覧（３）

２．ポップアップメニュー

マウスの右クリックにより、メニューバーの「表示(V)」と同じ項目が、ポップアップメニューとして表示されます。

３．コントローラ

:早戻しを行います。続けて押すことで再生スピードが 2 倍→5 倍→10 倍→2 倍･･･と変化します。

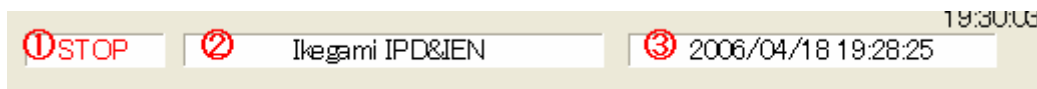
:逆再生を行います。一時停止状態の場合コマ戻しを行います。

:一時停止またはその解除を行います。

:再生を行います。一時停止状態の場合コマ戻しを行います。

:早送りを行います。続けて押すことで再生スピードが 2 倍→5 倍→10 倍→2 倍･･･と変化します。

スライダー：再生場所を任意に指定できます。

４．情報表示

① 再生状態

再生状態を表示します。

- ・STOP　:停止状態
- ・PLAY　:再生状態
- ・FFx2,FFx5,FFx10　:早送り状態
- ・REV　:逆再生状態
- ・REWx2,REWx5,REWx10　:早戻し状態
- ・PAUSE　:一時停止状態

② カメラタイトル

カメラのタイトルを表示します。

③ 日時

表示している画像の時刻を表示します。

便利な機能

１．ショートカットキー

キーボード操作で以下の操作が行えます。

「CTRL」＋「O」	ファイルオープン
「CTRL」＋「X」	アプリケーション終了
「CTRL」＋「N」	注意表示のON/OFF
「CTRL」＋「J」	ジャギーレス処理のON/OFF
「1」	画像のx1拡大
「2」	画像のx2拡大
「4」	画像のx4拡大
「SHIFT」＋「,」(<)	逆再生を行う。x1，x2，x5，x10でループ。 一時停止時はコマ戻し。順方向再生時はx1逆再生
「SPACE」	一時停止/一時停止解除
「SHIFT」＋「.」(>)	再生を行う。 x1，x2，x5，x10でループ。 一時停止時はコマ送り。逆方向再生時はx1再生

２．ドラッグ＆ドロップ

DVD-RAMにバックアップした画像データ、Web経由でダウンロードした画像データ(*.inr ファイル)をドラッグ&ドロップすることで、そのファイルをオープンすることができます。

３．コマンドライン

コマンドラインより、「INRPlayer.exe」を指定して起動することができます。その際に、コマンドラインのパラメータとして、「*.inr」ファイルを一つ指定することができます。